

- 昨今の節電対策を受け、特に省エネルギーに配慮する必要がある。
- 店内喫煙が可能となっており、受動喫煙防止法を受け、当店も分煙が必要。○店舗が老朽化していて清潔感がない。
- 現店舗の賃貸料が高額であり見直しが必要。 等

## 5. 経営課題の解決策

項目4で記載した経営課題に対する解決策について記載する。

### 〈ポイント〉

- ① 記載した解決策を実践することが、項目1で記載した振興計画の実践につながるよう配慮して記載すること。
- ② 借入目的と解決策は、直接的・間接的に関連していなければならない。

### (記入例)

- サービス内容の見直しを行い、メニューの変更・価格の変更を行う。  
また、併せて、店内POP等でPRする。  
⇒振興計画：サービスの向上・独自性の発揮
- 女性向け新規メニューの追加
- 店舗入り口部分の修繕を行い、女性顧客の拡大を図る。  
⇒振興計画：新規顧客の確保・施設設備の改善
- 店舗4km圏内に新装オープンのチラシを配布する。  
⇒振興計画：新規顧客の確保・消費者PR・地域との共生
- 地元フリーペーパーに広告掲載。  
⇒振興計画：新規顧客の確保・地域との共生
- サービス券の発行  
⇒振興計画：地域との共生
- 仕入れ商品の見直しを図り経費削減。
- セルフサービスで人件費削減。
- 店舗を改修して明るいイメージに変え、若年層の顧客を捕まえる。
- 従業員に店の目標を十分理解してもらう。 等

## 6. 経営課題の解決の為に必要な費用・資金調達計画

- ① 必要な費用  
項目5で記載した解決策の実施に必要な費用を記載する。(総額費用)
- ② 目標達成期間  
項目7に記載する成果の目標達成期間を記載する。  
(項目2で記載した振興計画の計画期間と一致する必要はない。)
- ③ 資金調達計画  
①で記載した必要な費用の資金調達先を記載する。

## 7. 期待される成果等

項目5で記載した解決策の実践(振興計画の実践)により、売上高の増加